

木村卯之 きむら うの 評論家。明治十一年四月二十日東京生れ、昭和九年一月二十一日歿（八七九—一九三三）。舊姓森川、本名卯之助。號素親。大正十一年雜誌『青人草』あきひとくさ創刊。

著書、歌集第壹輯『信のこころ』（大正十四年十一月二十日京都・青人草社「青人草叢書」）、『枝葉集』（大正十五年九月十日京都・青人草社「青人草叢書」）、『女性と信念（第二枝葉集）』（昭和二年七月一日京都・青人草社）、『山鹿素行研究』（昭和六年四月二日京都・青人草社「青人草叢書」）。再刊・十七年二月二十五日京都・丁字屋書店「全集」）、『書翰集素行と親鸞』（昭和十年四月二十九日京都・青人草社「木村卯之全集」）、『道元と日本哲學』（昭和十一年七月一日京都・青人草社「木村卯之全集」）。再刊・十六年七月二十五日京都・丁字屋書店「全集」）、『親鸞頌倒録』（昭和二十四年一月五日京都・丁字屋書店）等。

